

箕面ユネスコ協会 ニュースレター

発行 公益社団法人二本ユネスコ協会連盟

箕面ユネスコ協会事務局

〒562-0013

箕面市坊島 4-5-20

みのおキューズモール2Fみのお市民活動

センター内 箕面ユネスコ協会（メールボックス）

E-mail sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp

◆ 目次 ◆

- 世界識字運動 箕面ユネスコ版 —3—
- 被災地を忘れない 子どもたちとともに
- みのお市民人権フォーラム29th
- 東日本大震災被災地とつながる大学生「東北ボラティア」
- 箕面ユネスコ協会活動経過報告 NO6
- お知らせ



世界識字運動 箕面ユネスコ版 —3—

今年もタイ・フィリピンを訪問します。

今年も12月20日（土）にタイに向けて出発します。2月17日までタイ・ミンブリーに滞在し、スラムの子どもたちと過ごします。

その滞在期間中に、バンコクからバスで東へ2時間ほどのラヨン地域にも立ち寄る予定をしています。

ミンブリーの子どもたちがいつも遊んでいる、以前にマンゴーとヤシの木を植えた広場に、今度も何本かの木を植えたり、ゲームをしたりで過ごし、今ではすっかり定着した灯明まつりでは、子どもたちと歓声をあげながら祭りをつくる作業などをします。これらの活動やスラム内のゴミ清掃活動を通じ、集団で行動することの楽しさ、汗を流して働くことの心地よさ、働くことによって対価を得る喜びなどを体感できることをねらいにしています。こうしたことを円滑に進めるためにもユネスコ会員の協力で集めた鉛筆を手渡す予定です。その後、フィリピン・ルソン島へ出発し、マニラからバスで6時間ほど離れたサンアントニオの町と、さらにバスと舟で2時間程のマガラワ島を訪ねます。



（ミンブリーの地域の風景）



マガラワ島は電気がなく、ロウソク生活で、200人程度の住民が漁業や島外への出稼ぎで生計を立てています。マガラワ島には40名ほどが通う小学校があり、この子たちへはもちろん、その後訪ねるマガラワ島から2時間程のパラピンという町にも鉛筆を届ける予定です。フィリピンでは3か所の地域を訪れ、ミンブリーと同じような活動を約2カ月、4月中旬に帰国予定です。

（中嶋 嘉伸）



陸前高田：保存処理された奇跡の一本松と、総延長3kmにわたるベルトコンベアー

被災地を忘れない 子どもたちとともに

2014年10月末、箕面市人権啓発推進協議会のみなさんとともに、坂口がコーディネーターとして東日本大震災の被災地を訪れました。仙台空港から東北に入り、南三陸、気仙沼、陸前高田へと海岸線を辿っていきました。防潮の松林を津波が乗り越え何もかも流し去っていく、ぶつかりあう瓦礫が海を火で覆う…、3年8か月前にテレビ

の映像で見ていた事実が目の前に延々と続きます。荒涼とした風景に胸が詰まる思いがしました。

ぼつぼつと不定期にある台形の盛り土、削った山肌、スーパー堤防を築くための巨大コンベアー群…などの復興事業についても伺いました。立ちふさがる難しい課題の一端を知りました。

そんな中で、新しい取り組みを進めておられる多くの方々からも貴重なお話をお聞きすることができました。訪れた私たちの方が元気をもらう温かな出会いでした。

中でも、『ヤマヨ水産』の小松さんのお話は印象的でした。牡蠣の養殖施設も、処理場も、我が家も、何もかも失った小松さん。サラリーを得る安定した生活を選ぶか、莫大な資本が必要な牡蠣養殖を復興させるか、1年近くも悩まれたそうです。これからの状況も見えない中、それでも再開に踏み切ったのは、大島での暮らしが子どもたちの成長に寄与することに魅力があったと語られました。穏やかで美しい入江、取り囲む青々とした山、両親の労働が見える日々、4代続いた暮らし方を大切にする選択をされました。勇気に満ちた青年とその家族に、これからの気仙沼を創っていく力を感じました。



気仙沼大島：オーナー制度を探り入れ、養殖事業を復興した小松さんご夫妻から、おいしいカキをいただきました

—被災地を忘れない— 箕面ユネスコ協会が思いを込めている活動です。昨年『大切なみんなのいのち』をテーマに総合学習に取り組んだ豊川南小学校5年生の子どもたちに、撮影したビデオを見てもらうことにしました。子どもたちが寄せてくれた感想コメントをいくつか紹介します。

★3年と9か月もたって、テレビでもあまり見なくなっちゃったけれど、まだ少しかぶつきゅうしてないと知り、びっくりしました。だから、周りの人にこのことを知ってもらいたいと思いました。自分にできることをしていきたいです。

★私は、2年前仙台に行って、じっさいにひさい地を見にいきました。友だちが住んでいて元気だったけど、やっぱりすごく悲しんでいました。今日ビデオを見て、今のひさい地を知って、ニュースでは報道されていないけれど、まだたいへんなんだと思いました。

★震災から3年以上たった今でも、まだまだたくさんの方が苦しんでいることを知りました。もっと早くみんながふつうの生活にもどってほしいです。

★ビデオを見て、今でもかせつじゅうたくに住んでいる人がいるのを見て、今の4年生にも、その次の4年生にもがんばってもらいたいし、自分もできることをやりたいなと思いました。

★被災地のがれきが、今になって家がたっていたり、産業が再開したりしていて、協力すると人間ってすごいんだなと思いました。

★わたしは、1年生のころ、埼玉県にいましたが、帰りの会の中にしんど度5強の地しんがきました。先生がとっさにテレビをつけると、東北の津波の映ぞうがうつっていました。あれから3年以上たちましたが、わたしは今もあの時のことはわすれられません。1日もはやく東北のふっこうを願います。

子どもたちの言葉通り、自分にできることは…と問いながら、被災地に心を寄せ続けていきたいと思います。

(大浜 淳子)

みのお市民人権フォーラム29th

第1分科会 地方自治

12月6日(土) PM4:30開場/5:00~7:00
グリーンホール(市民会館)1F 大会議室

東日本大震災を記憶し、 語り続けるために

東日本大震災が発生し3年半以上が経過した今、再度あの震災を箕面の地で考え再認識するために、パネルディスカッションを開催します。

また、女性コーラスグループ「ハミングバード」による「被災地に思いをよせて」の合唱も予定しています。



●会場

「ハミングバード」メンバーとみのお市民人権フォーラム実行委員会

●パネルディスカッション

コーディネーター

前箕面市教育委員：坂口一美さん(被災地に現場を訪問)

パネリスト(予定)

- 被災地からお招きする被災者
- 大阪の高校生・大学生(被災地にボランティアで関わっている人)
- 箕面市の職員(被災地の復興支援事業に派遣された職員)
- 人権協で被災地支援活動に参加した市民
- 箕面市長

企画協賛

箕面市人権啓発推進協議会 (特別)市民活動フォーラムみのお
(特別)暮らしづくりネットワーク北摂 箕面市地域創出推進課
箕面市教育委員会学芸教育課 箕面市地域創出推進課文化地域生活課



12月6日に開催された みのお市民人権フォーラム 29th の第1分科会 一東日本大震災を記憶し、語り続けるためにー のパネルディスカッションに、坂口さんがコーディネーターとして、須貝さんがパネリストとして参加しました。現地を何度も訪れ、被災されながらも逞しく生きている多くの方々に出会っている、坂口さんのならではの司会ぶりが分科会を盛り上げました。

まず、気仙沼からお呼びした尾形さんから「おばんです。全国からの支援物資で生かしてもらっています。大阪が一番早く駆けつけてくれましたありがとうございました」「余震が続く中、運転手をしている支援学校のスクールバスの中で、避難待機している多くの子どもたちと食べたおにぎりの味が忘れられません」

「大学生、高校生のボランティアの方の活躍にすくわれました」という話から始まりました。その後、坂口さんの進行により つばさ高校生 高松さん 松原高校生 島本さん 大阪大学生 神田さん 市民活動センター 須貝さん 大槌町に派遣された箕面市職員 西山さん 倉田箕面市長とそれぞれの思いを語っていきました。

すべての方のご意見は記載できませんが、須貝さんの「変わ

っていること、変わっていないことをしっかり見極め、大震災を箕面で伝えていくことが大切だと思う」という発言で代表されるように「伝えていくことの重要性」が確認されました。

お二人ともユネスコとしての参加ではありませんが、東日本大震災へのそれぞれの活躍ぶりで、コーディネーターやパネリストとして関わることが出来たのだと思います。そのことが誇らしく思われました。



倉田市長の「ハード面対策もあるが、私の子どもころから考えても防災教育は有効です。語る者が知らない世代にどう伝えていくかが大切です」という趣旨のお話を引用するまでもなく、「東日本大震災を伝えるESD教育」を箕面ユネスコの第一の活動課題にしていることに意を強くした分科会でした。

(岡 修)

箕面ユネスコ協会の活動経過報告 N06

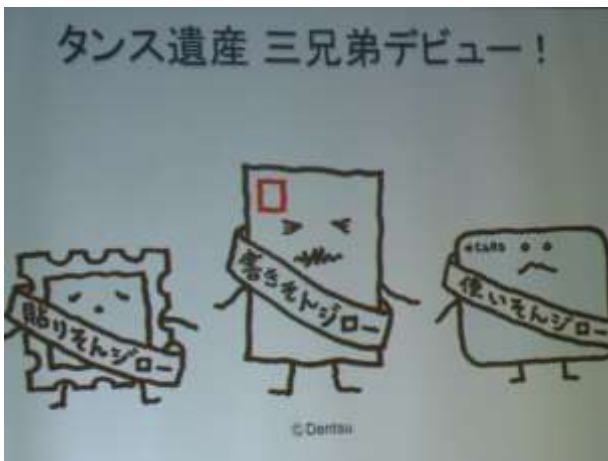
～ 東日本大震災の被災地とつながる！大学生による東北ボランティア支援

志学台レオクラブ「レオクラブ復興支援プロジェクト」を箕面ユネスコ協会が応援しました。レオクラブは、ライオンズクラブの青少年育成プログラムで、地域社会の青少年が、個性豊かな人間に成長するための奉仕活動を促進しています。レオのメンバーが11月14日～17日に気仙沼等を訪問しました。牡蠣の養殖場や保育園でのボランティアを行ないました。



被災地の現状を把握し、ひとりでも多くの方に活動報告を通して伝えていきたい。今後も東日本大震災と言う悲惨な出来事が忘れられることの無いように…**牡蠣の殻2トントラック2台分 積み込み作業お疲れ様** ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ ☆~(*^-^*)v

書きそんじはがき募集します！ 事務局へお知らせください！



***会費の納入について**
会員の皆様へ会費の納入のお願い（まだ平成 25 年 8 月現在、会費未納の皆様へ）
※年会費は一般会員、年 3,000 円。学生会員、1,000 円
振込み先：箕面ユネスコ協会 銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900
店番：408 預金種目：普通 店名：四〇八（ヨンゼロハチ）
口座番号：5829689